すまいとくらしのベストパートナー
三井不動産グループ

人と地球がともに豊かになる社会をめざして
&EARTH

報道関係各位

2015 年 9 月 29 日
三井不動産レジデンシャル株式会社

～三井不動産グループ 「グッドデザイン賞」16 年連続受賞～

GOOD DESIGN AWARD 2015

【パークホームズ駒沢 ザ レジデンス】
【SKYZ TOWER＆GARDEN】
【ファインコート田無けやき公園】
【流山コソダツ計画】
【Fujisawa サスティナブル・スマートタウン】
【ヒルコートテラス横浜汐見台】
3 部門 6 プロジェクト受賞

三井不動産レジデンシャル株式会社（本社:中央区銀座、代表取締役社長:藤林清隆）では、下記 6 プロジェクトが、公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2015 年度グッドデザイン賞」を受賞いたしましたのでお知らせいたします。今般の受賞により、三井不動産グループは 16 年連続の受賞となります。なお、受賞プロジェクトについては 2015 年 10 月 30 日(金)より東京ミッドタウンで開催される、受賞展「グッドデザインエキシビション 2015（G 展)」会場で紹介される予定です。

「グッドデザインエキシビション 2015（G 展）」
会期：10 月 30 日（金）～11 月 4 日（水）
会場：東京ミッドタウン（東京都港区六本木）

当社では今後も、すまいとくらしの未来へ向け、様々な取組みを行ってまいります。

＜受賞プロジェクト一覧＞

1. **【パークホームズ駒沢 ザ レジデンス】東京都世田谷区**（住宅・住空間部門受賞）
   間仕切り収納を移動し、いつでも、誰でも自由に間取りを変更できる住まい。

2. **【SKYZ TOWER＆GARDEN】東京都江東区**（住宅・住空間部門受賞）
   東京湾岸エリアの次世代の住まいを目指した「TOKYO WONDERFUL PROJECT」。
   ※事業主体:三井不動産レジデンシャル株式会社、東京建物株式会社、三菱地所レジデンス株式会社、東急不動産株式会社、住友不動産株式会社、野村不動産株式会社、東京電力株式会社

3. **【ファインコート田無けやき公園】東京都西東京市**(街区・地域開発部門受賞)
   地域コミュニティ醸成の場を設け、また地域の防災機能を考慮した周辺地域に貢献する戸建開発プロジェクト。

4. **【流山コソダツ計画】千葉県流山市**(地域・コミュニティづくり/社会貢献活動部門受賞)
   行政×NPO×マンションの三位一体でつくる、足の長い子育て支援プログラム
   ※事業主体:三井不動産レジデンシャル株式会社、特定非営利活動法人 放課後 NPO アフタースクール

5. **【Fujisawa サスティナブル・スマートタウン】神奈川県藤沢市**
   （地域・コミュニティづくりスラッシュ社会貢献活動部門受賞）
   19ha の工場跡地を活用した、パートナー企業 19 社と藤沢市によるスマートタウンプロジェクト。
   ※事業主体:FujisawaSST 協議会

6. **【ヒルコートテラス横浜汐見台】神奈川県横浜市**（住宅・住空間部門受賞）
   「団地」から「まち」へ。これからの 50 年を考えた「まち」づくり。
   ※事業主体:野村不動産株式会社、三井不動産レジデンシャル株式会社、NREG 東芝不動産株式会社

以　上

＜補足＞

＊グッドデザイン賞とは

グッドデザイン賞は、1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。これまで 59 年にわたり、デザインを通じて日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開され、のべ受賞件数は 40,000 件以上にのぼります。今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞で、グッドデザイン賞受賞のシンボルである「G マーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルとして広く親しまれています。

GOOD DESIGN

＊各部門について

【住宅・住空間部門】

商品住宅、工業化住宅、個人住宅、集合住宅（アパート・マンション等）、リノベーション住宅、住宅地区開発、老人ホーム、寮など

【街区・地域開発】

市街地区開発、地域・区域開発、都市計画など

【地域・コミュニティづくり／社会貢献活動】

地区の交流推進への取り組み、地域資源保全活動、教育推進および支援活動、環境保全に関する取り組み、発展途上国支援、循環型社会創出活動、まちづくりへの取り組み、祭り企画、イベント企画、ランドスケープデザインなど

＜添付資料＞各プロジェクト概要

＜添付資料＞各プロジェクト概要

1. 【パークホームズ駒沢 ザ レジデンス】東京都世田谷区(住宅・住空間部門受賞)

都心に近い立地でありながら、周辺には駒沢オリンピック公園等の豊かな自然や、カフェ・レストランが点在し、多彩なライフスタイルを楽しむことができる駒沢エリア。その立地環境に合う住まいづくりを目指し、住戸内を従来の画一的な間取りではなく、住まう方の生活に合わせて自在に間取りを変更できる“KANAU PLAN”を新たに開発しました。“KANAU PLAN”は、リフォーム等の大掛かりな修繕ではなく、フラットな空間と可動間仕切り収納（Kanau Shelf）を組み合わせることで、いつでも思い立ったときに、間取りを変更することが可能です。プランに暮らしを合わせるのではなく、暮らしに住まいを合わせることを実現いたしました。

＜事業概要＞
事　業　者：三井不動産レジデンシャル株式会社
所　在　地：東京都世田谷区駒沢２丁目９７４番２（地番）
交　　通：東急田園都市線「駒沢大学」駅徒歩 2 分
敷 地 面 積：1784.52 ㎡
総　戸　数：50 戸
構 造 規 模：鉄筋コンクリート造地上 5 階建
竣　　工：2015 年 7 月竣工済

＜審査員評価コメント＞
集合住宅のユニットの間取りがいまだ画一的である一方で、そこに住まう家族の形は多様になりつつある。住戸の間取りにおける可変性は、そのような状況に対する一つの解答となる。この事例では、それを躯体のレベルから壁も床も凹凸を極力抑えてフラットなものとし、水回りもまとめるという、可変性の本質的な条件を整えている点が評価できる。整理された躯体と連動して可変性を実現する家具などの間仕切り装置もこまやかに計画されている。

間仕切り収納を移動し、いつでも、誰でも自由に間取りを変更できる

2.【SKYZ TOWER&GARDEN】東京都江東区(住宅・住空間部門受賞)

東京の都心でありながら広大な運河に囲まれた新豊洲エリアに、初めて人々が暮らす大規模タワーマンション・認定こども園の一体開発プロジェクト。緑や水に囲まれた自然環境と抜群の開放感を備えた本立地において、生物多様性の実現を目指したランドスケープや地中熱利用による環境対策、最新の免制震システムによる防災対策を施し、開放感と心地よさ、眺望の良さを感じられる「トライスター型」のタワーマンションを計画しました。かつては工場地だった新豊洲エリアですが、オリンピックが決まり、今後さらなる発展が期待されています。当プロジェクトが今後の湾岸エリアの住まいのモデルケースとなることを目指しました。

＜事業概要＞
事　業　者：三井不動産レジデンシャル株式会社、東京建物株式会社、
　　三菱地所レジデンス株式会社、東急不動産株式会社、住友不動産株式会社、
　　野村不動産株式会社、東京電力株式会社
所　在　地：東京都江東区豊洲 6 丁目 2 番 31 号
交　　通：東京メトロ有楽町線「豊洲」駅徒歩 12 分、ゆりかもめ「新豊洲」駅徒歩 5 分
開発総面積：21,242.52 ㎡
総　戸　数：1110 戸
構 造 規 模：鉄筋コンクリート造　地上 44 階・地下 2 階・塔屋 2 階建（住居棟)、
　　地上 3 階建（公共施設棟）
竣　　工：2014 年 9 月竣工済

＜審査員評価コメント＞
日本では珍しいトライスター型タワーマンションである。大規模で全方位に眺望が抜けている立地でしか成し得ないこの形式は、都心に住むことの魅力を改めて教えてくれる。緑豊かな屋外空間を全周囲に纏わせながら、その魅力を享受できる設えや共用施設が随所に張り巡らされており、成功を収めている。

画期的な「街区一体デザイン」に取り組んだトライスター型免制震マンション

3.【ファインコート田無けやき公園】東京都西東京市（街区・地域開発部門受賞）

西東京市が管理していた市民グラウンドを全 35 邸の戸建街区に開発する事業において、西東京市、東京電力と協働することにより、開発上設ける公園（西東京市管理）を通り抜け道路と一体となるよう計画し、行政が自然な形で管理することを可能にしました。本事業地を含むエリア（北原町三丁目）には、東西を結ぶ道が約 800ｍの間に 4 本しかなかったことから、この取組みが地域住民が抱える利便性への悩み、また災害時の道路遮断に対する懸念を払拭することにも貢献しました。

＜事業概要＞

事　業　者：三井不動産レジデンシャル株式会社
所　在　地：東京都西東京市北原町三丁目 51 他
交　　通：西武新宿線「田無」駅徒歩 10 分
敷 地 面 積：113.65 ㎡～127.03 ㎡
総　戸　数：35 戸
構 造 規 模：木造 2 階建
竣　　工：2015 年 3 月～6 月竣工済

＜審査員評価コメント＞

市民グラウンドを住宅街に変える開発事業だが、注目すべきは、個別の建築よりも、全体としての都市デザインである。すなわち、西東京市と東京電力と協働することで、会社の敷地を「公園」とみなして通行できるようにしたこと、また事業地を西側の公道とつないだことによって、東西に抜ける通り道をつくり、災害時の避難経路を確保し、地域の防災性能を向上させた。新規住民のためだけの開発ではなく、周辺を含むエリアの全体に寄与するプロジェクトである。

地域の利便性・安全性の向上を目指した街づくりプロジェクト

4. パークホームズ流山おおたかの森 ザ レジデンス【流山コソダツ計画】千葉県流山市（地域・コミュニティづくり/社会貢献活動部門受賞）

ディベロッパー・NPO・行政がそれぞれのリソースを生かし補い合うことで、マンションの共用施設に子育て支援プログラムを導入する本取り組みは、行政サービスと組み合わせ、足の長い（0～12 歳対象）子育て支援を実現しました。当社はマンションの共用施設の提供とプログラムの企画を行い、NPO（学童運営者）は体験型の学びコンテンツの提供と運営、行政は活動場所（市内の公共施設）と市内での宣伝活動を行いました。学びコンテンツにはオランダのイエナプランのエッセンスを採用し、高度な学びを体験できるよう工夫されています。またマンションのご入居者を対象とした活動を、ゆくゆくは周辺地域の方にも広げていくことを目指しています。

＜事業概要＞
事　業　者：三井不動産レジデンシャル株式会社、
　　特定非営利活動法人 放課後 NPO アフタースクール
所　在　地：千葉県流山市東初石５丁目 137-2 他（従前地）（地番）
交　　通：つくばエクスプレス「流山おおたかの森」徒歩 3 分
敷 地 面 積：9882.12 ㎡
総　戸　数：257 戸
構 造 規 模：鉄筋コンクリート造地上 11 階建
竣　　工：2015 年 7 月竣工済

＜審査員評価コメント＞
DEWKS 層の人口増に取り組む自治体と、不動産会社、教育 NPO が連携して、地域の社会課題である「子育て」支援に取り組む意欲的な活動。異学年交流、対話を重視した学び、社会に触れるアクティブラーニングなど、オランダの先進的な教育思想を採り入れ、実際にオランダとの交流も行うなど、マンション住民に対する単なる顧客サービスを超えて本腰を入れたプログラムを実施している点が評価された。またこのプログラムの存在がマンションの価値を高める位置づけとなっており、企業の CSV 活動の好事例にもなっている。

豊かな自然、生物にふれる生きた学びを体験するプログラム

5.【Fujisawa サスティナブル・スマートタウン】神奈川県藤沢市

（地域・コミュニティづくり/社会貢献活動部門受賞）

神奈川県藤沢市に位置する、総面積 19ha を誇るパナソニック工場跡地を活用した、パナソニックをはじめパートナー企業 19 団体と藤沢市による 2018 年度完成予定の共同スマートタウンプロジェクト。技術先行のインフラ起点でなく、1,000 世帯の住人を第一に考えた 100 年ビジョンを掲げ、それを達成するための全体目標・ガイドラインを設定しています。さらにはそのスマートタウンを「持続可能」なものとするべく、住人主体の街づくりの根幹を担う次世代型自治組織「FujisawaSST コミッティ」と、住人の声を具現化する企業体組織「FujisawaSST マネジメント株式会社」を設立、街をサスティナブルに発展させていく仕組みづくりを構築しています。

＜事業概要＞
事　業　者：FujisawaSST 協議会
所　在　地：神奈川県藤沢市辻堂元町 6 丁目 21 番 1 号
交　　通：JR 東海道線、小田急江ノ島線「藤沢」駅徒歩 27 分
敷 地 面 積：19ha
総　戸　数：1000 戸(戸建街区 600 戸・中高層街区 400 戸)
構 造 規 模：木造・2 階
竣　　工：2015 年 6 月竣工済

＜審査員評価コメント＞
少し先の未来を考えたとき、住宅地でやっておくべきことをすべてやっているのがこのプロジェクトである。防災も健康もコミュニティも省エネも、それぞれが単体で取り組まれている事例は多いが、まち全体でそれを実現するには多くの苦労があっただろうと推察する。今後のまちなみ形成のデザインに期待したい。

100 年後も新しい街でありつづける仕組みをデザイン

6.【ヒルコートテラス横浜汐見台】神奈川県横浜市(住宅・住空間部門受賞)

風致地区に指定された丘の上に位置する「汐見台」。起伏を活かした分棟配置を行う事で通風・採光をしっかりと確保し高低差を最大限に活かす事で眺望を確保できるように計画しました。また、約 350 本もの既存樹を敷地内に残す事で緑豊かな風景を残し、周辺道路は緩やかなカーブやＴ字路を設計する事で信号をなくし、電柱や電線を地中に埋設する事で街全体の開放感を確保しています。
総敷地面積約 39,000 ㎡もの広大な敷地内には、「夕日テラス」や「桜テラス」からなる 12 のテラスを計画。各テラスでは、居住者同士の親交を深めていただく為に毎月のイベントが計画されています。

＜事業概要＞
事　業　者：野村不動産株式会社、三井不動産レジデンシャル株式会社、NREG 東芝不動産株式会社
所　在　地：神奈川県横浜市磯子区汐見台 2 丁目 5 番 3 号（地番）
交　　通：JR 根岸線「磯子」駅徒歩 12 分
敷 地 面 積：39711.72 ㎡
総　戸　数：416 戸
構 造 規 模：鉄筋コンクリート造地上 5 階建
竣　　工：A 棟/2014 年 7 月、B～D 棟/2014 年 6 月、E～G 棟/2014 年 12 月竣工済

＜審査員評価コメント＞
既存の団地を再生するにあたり、その立地の特性を生かし、自然豊かなまちとして再生した点が評価に値する。居住環境の改善と、共用空間の充実により新たなコミュニティの形成にも寄与すると期待される。

都市計画の制限を最大限に活かした街並みを形成